Creative Enzymes®

E. coli由来のアルコール脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-0803

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アルコール脱水素酵素（ADH）は、多くの生物に存在する脱水素酵素のグループで、アルコールとアルデヒドまたはケトンとの相互□換を促進し、ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド（NAD+からNADHへの還元）を行います。ヒトや多くの他の動物では、毒性のあるアルコールを分解する役割を果たし、さまざまな代謝物の生合成中に有用なアルデヒド、ケトン、またはアルコール基の生成にも関与しています。酵母、植物、および多くの細菌では、一部のアルコール脱水素酵素が発酵の一部として逆反□を触媒し、NAD+の一定供給を確保します。
別名	アルデヒド還元酵素; ADH; アルコール脱水素酵素 (NAD); 脂肪族アルコール脱水素酵素; エタノール脱水素酵素; NAD依存性アルコール脱水素酵素; NAD特異的芳香族アルコール脱水素酵素; NADH-アルコール脱水素酵素; NADH-アルデヒド脱水素酵素; 一次アルコール脱水素酵素; 酵母アルコール脱水素酵素; EC 1.1.1.1

製品情報

由来	大腸菌
形態	液体
EC番号	EC 1.1.1.1
CAS登□番号	9031-72-5
分子量	~ 38.6kD
活性	~ 10 U/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、NAD+の存在下で、pH 8.5および25°Cのリン酸カリウム緩衝液中で、1分間に1μmoleのエタノールを酸化するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°C